



あだっこ

本年度の本校の教育について総括しました。ご一読下さい。

学校教育目標

「地域と協働し、人としてたくましく生き抜く誇り高き「あだっこ」を育てる」

〔めざす児童像〕 **あ**かるく元気な子 **だ**れにも親切な子 **し**っかりと考える子 **こ**とばを大切にする子

豊かな心

○あつたかの花

今年度も、昨年度に続き、自尊感情を育む取り組みを進めました。友だちのよいところを「あつたかの花カード」に書き、玄関から入ってすぐの大きな掲示板にはりました。書いた人も書いてもらった人も心があつたかくなるカードです。



○人権教育講演会

今年度は、腹話術師の川松智子さんをお招きし、「一人一人かけがえのない存在～ドンちゃんと一緒に考えよう」と題して講演いただきました。人形との会話を通して、人権について考えさせる話題を投げかけてくださいました。一人一人違うこと、みんな何かすばらしいところがあること、悩んだときは誰かに相談するとよいことなどに子どもたちは気がついてくれたことと思います。



○人権朝会

毎月、第2火曜日は人権朝会とし、教員が交代でその月の人権目標に沿った人権の話をしています。全校で聞いたあと、各教室で学年の発達段階に合わせてさらに深めます。



○保護者、地域との連携

子どもたち一人一人のよりよい成長のために、保護者・地域の方との連携を大切にしました。今年もプランターの花植え、昔遊び集会、登・下校の子どもたちの見守り、クラブ活動のボランティア、総合的な学習のゲストティーチャー、柿狩り、アユの放流など、各方面でボランティアの方々に支えていただきました。おかげさまで、子どもたちの活動が楽しく安全で充実したものになりました。さまざまな年齢や立場の方々との交流は、「豊かな心」の育成につながります。本当にありがとうございました。今後もどうぞよろしくお願ひします。



確かな学力

○阿太ロマン集会

生活科や総合的な学習の時間に、本やインターネットなどで調べたり、取材したり、地域の方に教えていただいたりしたことを発表しました。しっかり伝わる話し方で低中高学年ごとに工夫した発表をすることができました。



○国語科の授業研究

国語科を中心に教員が授業の研究をし、「正確な理解」につながる言語活動について研修をしました。国語科のよりよい授業づくりについて、身につけることができました。



○ICTの活用

ICTを授業に有効に取り入れることは、授業内容の理解を助けます。本校では、毎日ICTを授業に取り入れています。プロジェクターを使って提示したり、学習コンテンツなどを使ったりしてわかりやすい授業づくりに努めています。



健やかな体

○ハッスルタイム

毎日、業間の長い休み時間（朝のび）に体力づくりの時間を設けています。走る・跳ぶ・投げる・体幹トレーニングなどバランスよく体を動かしています。2回目の体力テストでは、予想以上の記録の伸びにみんな大いに喜び、ますます意欲が高まりました。



○あだっこ元気もりもりカード

夏休みなどの長期休みが開けた時期に生活のリズムを早く取り戻すため、このカードを使って生活調ベをしています。早寝早起き・朝ごはんを基本とし、保護者の方にご記入いただく欄もあります。家庭と連携しながら、児童が自らの生活を見直す力をつけることをめざしています。



今年度の様子は阿太小ブログにも掲載されています。アクセスしてみてください。